

標津町

北海道の東、根室海峡沿岸の中部に位置する標津町は、24km先に北方領土の国後島を望むことができます。
左手には秘境・知床国立公園の山並み、右手には原生花園、丹頂鶴や白鳥などの野鳥の宝庫である野付半島、ミルクの里の雄大な牧草地群が広がる大酪農郷など、海と緑と川の自然環境に恵まれた風光明媚な地域です。

標津町のあれこれ



面積
624.69 km²
東京23区とほぼ同じ大きさ

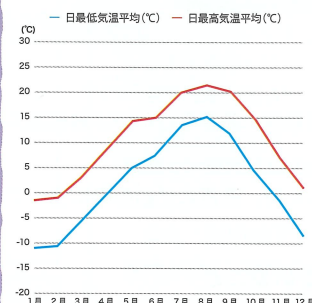
人口 4,828 人
2,333 世帯
(2024 年 2 月末時点)

森林面積
424.96km²
全体の約68%

特産品無償配布

日本一 気風のいい町・標津町では、生産者のご厚意により全世帯へ鮭が1匹無償配布されます。8月と12月には全世帯にホタテ(2kg)、12月にはバター2個の無償配布も実施されます。

標津町の気候



基幹産業

▶ 漁業・水産加工業

国内屈指の漁獲を誇る秋鮭や天然ホタテ貝が主力。イクラ、鮭加工、ホタテ製品などの水産加工業も盛んです。

▶ 農業

広大な牧草地で約 2 万頭の乳牛を育て、一戸あたりの生産乳量は根釧地域でもトップクラスです。



標津町は、町民に寄り添った行政を実現するため、『自ら考え、意欲や情熱を持って行動できる仲間』を求めています。

めざすまちづくり

町は行財政改革に積極的に取り組み、簡素で効率的な行政運営と安定的な財政運営を図り、町民自身も住みやすいまちをつくるために、町民が持っている知識・技術・能力を生かし、ふれあいある地域活動とあわせて、自分たちでできること、地域でできること、そして行政が担うべきことを分担協力し、それぞれが支え合う「町民の心と力を合わせた協働のまちづくり」を進め「笑顔が輝くまち」をめざします。

●勤務条件

- ・勤務時間 8:30~17:15 (うち休憩 60 分)
- ・休日 土・日・祝日・年末年始 (12/31~1/5)
- ・休暇制度 年次休暇、特別休暇等 (夏季休暇・結婚休暇・産前産後休暇等)
- ・給料 196,200 円～
- ・諸手当 住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当など

●町独自の事業

ひとづくり × まちづくり
= みらいづくり

町民の笑顔輝く **2024**
政策パッケージ

子育ての保護者負担を支援!

こども園使用料を軽減

→ 3歳未満児の園使用料を、国基準の1/4とします。

入学祝金の給付

→ 小学校・中学校への入学時に、祝い金として1人当たり5万円を給付します。

給食費の完全無償化

→ こども園から高校までの、すべての子どもたちの給食費を無料にします。

医療費を無料化

→ 0歳から18歳(高校生)までの子どもの、医療機関で支払う全額を助成します。

妊産婦の産前産後をサポート!

妊婦への助成

→ 妊婦健診や出産時に係る交通費、特定の理由による宿泊費の一部を助成します。

産婦への支援

→ 出産後間もない産婦へ健診費用の助成と産後ケアを行い、新生児聴覚検査の実施(費用助成)で異常を早期発見します。

新生児の誕生を祝福

→ 新たな町民の誕生を祝い、健やかな成長を願って、祝い金を給付します。

▶ 第1子 10万円
▶ 第2子 15万円
▶ 第3子以降 50万円

地域内外に歴史文化を発信!

アイヌ文化の啓発

→ 標津町ゆかりのアイヌ伝承を絵本にし、アイヌの歴史や文化への理解促進を図ります。

日本遺産の発信

→ 日本遺産フェスティバルやツーリズムEXPOなどの関連イベントに出展し、誘客につなげます。

聖 鮭 地 の
A Heritage of Salmon

※令和6年度は、これら3事業を含む計15事業で、政策パッケージを構成しています。

★標津町役場HP★

☆南知床標津町観光協会HP☆

★しべつ暮らしHP★



職員からメッセージ



住民生活課
主事
いわせ ちえり
岩瀬 恵里
令和4年度採用



保健福祉センター
主事
くどう かずま
工藤 和馬
令和3年度採用

北海道内の地方公務員志望で、海が見える町に住んでみたい!という学生の頃からの夢もあり、美味しい鮭とホタテが有名な標津町に就職しました。

現在は、住民生活課の戸籍・国民年金を担当しています。住民記録や戸籍、国民年金、マイナンバー関係など大変な業務がたくさんありますが、町民の方々と直接やりとりをする機会も多く、町民の生活を自分が支えているんだ!という実感を持てるところが、やりがいでもあり、魅力だと思っています。

標津町は、特に人の温かさと自然豊かな環境が魅力的な町で、町外から来た私でもすぐに馴染む事ができ、日々楽しく過ごせています。標津町で皆さんと一緒に仕事ができるのを楽しみにしています!

通院時の交通費を助成する券の送付や緊急通報システムの設置等の申請など、主に高齢者の福祉に関する事務を担当しています。

町民と接する機会が多いため、コミュニケーション能力等の個々のスキルが向上し、町内で知り合いができることもあります。町民だけではなく、職場の先輩方も個性豊かで話しやすい方が多く、人見知りな自分も職場に馴染むまで時間はかかりませんでした。町の事業を町民に伝え、利用してもらった方から「助かったよ」などの感謝をいただくことなどのやりがいもあります。

育ってきた町に恩返しのつもりで、よりよい町にできるようにも働きませんか。町は、よりよい町にしてくれる方を探しています。